

団体代表者名 日本臨床心理士会 会長 村瀬嘉代子

連絡先担当者名 文京区本郷 2-40-14 山崎ビル 401 日本臨床心理士会事務局 (倭文 松村)

平成 21 年度 厚生労働省関係予算要望事項

日本臨床心理士会
会長 村瀬嘉代子

【厚生関係】

1. **医療機関における子どもの心理発達相談、また、早期療育を、診療報酬の対象にしてください。**
小児科や児童精神科・精神神経科での保護者や子どもへの発達相談を診療報酬の対象に。また保護者の経済的負担が大きい早期療育を診療報酬の対象にするよう改定をお願いいたします。
2. **乳幼児健診の充実と、健診後継続相談に複数の臨床心理職の配置をお願いいたします。**
市町村保健センターにおいて、早期発見・対応のために、1歳半、3歳児健診に5歳児健診を加えること。その際、2名以上の臨床心理職を配置して、保護者と子どもの支援の両側面から継続的に支援する体制が必要です。
3. **市町村の子育て支援事業に、発達相談に対応できる臨床心理職の配置が必要です。**
市町村の児童家庭相談・子育て支援実施機関は、グレーゾーンを含む発達障害児の早期発見・発達支援・個別支援計画等に重要な役割を持っており、臨床心理職の配置を指導してください。
4. **保育所への巡回相談体制を充実し、臨床心理職の起用をお願いいたします。**
保育所での適切な保育、保育士・保護者支援、学童期への連携等のために、市町村に対し、保育所への臨床心理職による巡回相談事業の充実を指導してください。
5. **児童デイサービス事業の充実をお願いいたします。**
保育・療育施設への巡回支援などの連携を行い、児童の切れ目ない生活支援を実施してください。また、就学前幼児に限らず高校生に至るまで活用できる制度をお願いいたします。
6. **児童養護施設などに、発達に関する専門職の配置が急務です。**
養護困難等により発達障害児が多く入所している、乳児院、児童養護施設、児童自立支援施設、情緒障害児短期治療施設に、発達支援のための臨床心理職が必要です。

【労働関係】

1. **若年コミュニケーション能力要支援者就職プログラムに臨床心理職を任用してください。**
ハローワークの障害専門窓口の相談員、ジョブコーチ、就職チューター、職業訓練校などに発達を専門とする臨床心理職を活用してください。
2. **地域若者サポートステーションにおいて、臨床心理職を活用しその役割を明示してください。**
発達障害に由来する当事者への相談・キャリアコンサルティング、セミナー、スタッフへのコンサルテーションなど、臨床心理職が効果をあげています。
3. **発達障害者・支援技法の開発を促進してください。**
従来職業適性検査等は青年期発達障害者の就労指導には不十分であり、職業選択・訓練にマッチした評価法を早急に開発してください。

平成 21 年度 文部科学省関係予算要望事項

日本臨床心理士会
会長 村瀬嘉代子

1. **特別支援学校を含むすべての小中高等学校にスクールカウンセラーを配置し、特別支援教育校内委員会に参加・協力できるようにお願いいたします。**
カウンセラーは背景に発達障害の潜在が推察される児童・生徒の多くの問題に関わっており、発達状況と環境を適切に査定し対応するために、校内委員会への参加が必要と考えます。
2. **幼稚園の保育カウンセラーを充実させ、臨床心理職の活用をお願いいたします。**
幼児期の適切な発達を保障し、幼児期から学童期への移行と連携をスムーズにするために、幼稚園における保育カウンセラーを充実してください。
3. **「発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業」の充実の際し、教育センター（教育相談室）の機能を活用してください。**
市町村教育委員会の教育相談部門では、従前から診断・個別の相談・学校支援・巡回相談などを行ってきており、「相談支援ファイル」に類する情報を持っています。保護者の了解と協力の下に、教育相談室を同事業推進に活用してください。